



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年8月3日

上場会社名 麻生フォームクリート株式会社
 コード番号 1730 URL <http://www.asofoam.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 花岡 浩一
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 植村 亮二
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 044-422-2061

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,027	25.1	67		66		47	
29年3月期第1四半期	821	16.2	54		51		53	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	14.05	
29年3月期第1四半期	15.73	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	3,507	1,419	40.5
29年3月期	3,570	1,500	42.0

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 1,419百万円 29年3月期 1,500百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		10.00	10.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,370	26.1	55		52		34		9.96
通期	4,700	18.0	140	7.8	146	1.7	95	36.1	27.83

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	3,420,000 株	29年3月期	3,420,000 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

30年3月期1Q	6,194 株	29年3月期	6,194 株
----------	---------	--------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	3,413,806 株	29年3月期1Q	3,413,806 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	8
受注高、完成工事高及び繰越工事高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和政策が持続された結果、輸出には一服感はあるものの、堅調な雇用・所得情勢を受けて生産活動は緩やかな回復が続きました。

建設業界におきましては、平成28年度第2次補正予算に係る政府建設投資が出来高に寄与したことから、全体としての建設投資は対前年比で増加し、また資材価格や下請価格の上昇傾向は弱まったものの、受注価格競争が激しく採算面では依然として厳しい状況が続きました。

このような状況の下、当社は営業力の増強をはかり、人員の配置や組織の変更等による効率化に取り組み、受注量の獲得と収益性の改善をはかってまいりました。

当第1四半期累計期間の業績は、地盤改良工事の受注が順調に推移しましたが、気泡コンクリート工事の受注価格競争が激しく、工事全体の受注高は1,011百万円（前年同四半期比9.9%減）と減少しましたが、前事業年度からの繰越工事が前年同様多かったことから、売上高は1,027百万円（前年同四半期比25.1%増）と増加いたしました。

各段階の損益につきましては、売上高は増加しましたが、受注価格競争が激しさを増し利益率が低下したことや、地盤改良工事において施工不良が発生し、再施工に伴う工事損失引当金を計上したことにより営業損失67百万円（前年同四半期は営業損失54百万円）、経常損失66百万円（前年同四半期は経常損失51百万円）、四半期純損失47百万円（前年同四半期は四半期純損失53百万円）となりました。

なお、当社の主たる事業の特徴として、完成工事高の割合が下半期に偏るという傾向があります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ63百万円減少し3,507百万円となりました。その主な要因としましては、完成工事未収入金が111百万円増加しましたが、未成工事支出金が133百万円、現金預金並びに受取手形が126百万円減少したことなどによる流動資産の減少によるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ16百万円増加し2,087百万円となりました。その主な要因としましては、支払手形が136百万円、未払法人税等が35百万円減少しましたが、工事未払金が62百万円、未払金が39百万円、長期借入金が47百万円増加したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ80百万円減少し1,419百万円となりました。その主な要因としましては、配当金の支払いや当第1四半期累計期間に四半期純損失を計上したことにより、利益剰余金が減少したことなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、今後需要が見込まれ、施工体制も整えていることから、平成29年5月12日に公表しました平成30年3月期（第2四半期累計期間及び通期）の業績予想については、現時点において変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	732,186	651,771
受取手形	322,362	275,809
電子記録債権	60,527	70,375
完成工事未収入金	637,794	748,997
売掛金	732	4,862
未成工事支出金	169,475	36,452
原材料及び貯蔵品	45,158	55,605
前払費用	14,148	17,885
繰延税金資産	14,379	33,958
その他	25,922	23,964
流動資産合計	2,022,686	1,919,682
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	55,150	53,892
構築物(純額)	1,454	1,381
機械及び装置(純額)	65,950	96,588
車両運搬具(純額)	1,281	1,153
工具、器具及び備品(純額)	8,232	7,026
土地	1,122,839	1,122,839
リース資産(純額)	68,436	81,738
建設仮勘定	2,112	—
有形固定資産合計	1,325,458	1,364,619
無形固定資産		
ソフトウェア	2,479	2,406
リース資産	17,760	16,650
電話加入権	2,350	2,350
無形固定資産合計	22,590	21,407
投資その他の資産		
投資有価証券	25,295	27,704
関係会社出資金	36,668	36,668
破産更生債権等	4,959	4,959
長期前払費用	2,432	2,702
繰延税金資産	53,794	52,443
敷金	13,594	13,827
ゴルフ会員権	83,505	83,505
貸倒引当金	△20,374	△20,374
投資その他の資産合計	199,875	201,435
固定資産合計	1,547,923	1,587,462
資産合計	3,570,610	3,507,145

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	702,158	565,838
工事未払金	336,870	399,025
短期借入金	12,000	—
1年内返済予定の長期借入金	165,000	182,000
リース債務	27,388	31,541
未払金	70,205	109,274
未払費用	4,215	8,035
未払法人税等	37,085	2,057
未払消費税等	8,171	19,025
未成工事受入金	25,022	10,800
賞与引当金	27,711	51,724
完成工事補償引当金	2,958	3,233
工事損失引当金	1,594	10,237
その他	1,687	6,999
流動負債合計	1,422,069	1,399,792
固定負債		
長期借入金	375,000	405,500
リース債務	65,308	74,378
退職給付引当金	178,490	176,400
役員退職慰労引当金	29,651	31,401
固定負債合計	648,450	687,679
負債合計	2,070,519	2,087,472
純資産の部		
株主資本		
資本金	209,200	209,200
資本剰余金		
資本準備金	180,400	180,400
資本剰余金合計	180,400	180,400
利益剰余金		
利益準備金	24,050	24,050
その他利益剰余金		
別途積立金	985,000	985,000
繰越利益剰余金	103,381	21,278
利益剰余金合計	1,112,431	1,030,328
自己株式	△1,529	△1,529
株主資本合計	1,500,501	1,418,398
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△411	1,274
評価・換算差額等合計	△411	1,274
純資産合計	1,500,090	1,419,673
負債純資産合計	3,570,610	3,507,145

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	821,641	1,027,548
完成工事高	819,087	1,012,410
商品売上高	2,554	15,137
売上原価	711,511	926,954
完成工事原価	709,359	917,096
商品売上原価	2,151	9,858
売上総利益	110,130	100,593
完成工事総利益	109,727	95,313
商品売上総利益	402	5,279
販売費及び一般管理費	164,921	168,428
営業損失(△)	△54,791	△67,834
営業外収益		
受取手数料	70	79
受取配当金	22	27
受取技術料	6,999	3,968
雑収入	110	—
営業外収益合計	7,201	4,075
営業外費用		
支払利息	1,771	1,329
為替差損	1,080	1,420
雑支出	1,158	14
営業外費用合計	4,009	2,763
経常損失(△)	△51,599	△66,523
特別利益		
固定資産売却益	—	693
特別利益合計	—	693
特別損失		
固定資産除却損	0	545
特別損失合計	0	545
税引前四半期純損失(△)	△51,599	△66,375
法人税、住民税及び事業税	480	540
法人税等調整額	1,621	△18,951
法人税等合計	2,101	△18,410
四半期純損失(△)	△53,700	△47,964

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

受注高、完成工事高及び繰越工事高

(1) 受注高

(単位：千円、%)

期別 工事別	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)		前事業年度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	769,622	68.5	584,017	57.7	2,671,621	67.7
地盤改良工事	260,872	23.2	427,659	42.3	1,078,872	27.4
その他工事	92,600	8.3	—	—	193,820	4.9
合計	1,123,094	100.0	1,011,676	100.0	3,944,313	100.0

(2) 完成工事高

(単位：千円、%)

期別 工事別	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)		前事業年度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	611,005	74.6	527,090	52.1	2,961,753	74.7
地盤改良工事	188,358	23.0	460,162	45.4	904,071	22.8
その他工事	19,723	2.4	25,158	2.5	99,205	2.5
合計	819,087	100.0	1,012,410	100.0	3,965,029	100.0

(3) 繰越工事高

(単位：千円、%)

期別 工事別	前第1四半期累計期間末 平成28年6月30日		当第1四半期累計期間末 平成29年6月30日		前事業年度末 平成29年3月31日	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	792,038	82.2	400,216	62.8	343,289	53.8
地盤改良工事	98,267	10.2	168,050	26.3	200,554	31.4
その他工事	72,876	7.6	69,456	10.9	94,614	14.8
合計	963,182	100.0	637,724	100.0	638,458	100.0